※令和４年度以降入学生用

学校番号	106

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	公共	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「公共」　（実教出版）						
副教材等	ニュービジョン公共 2026　（浜島書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

単なる知識の習得に終わるのではなく、社会を支える「公民」としての自覚や問題意識を育みながら、現実に社会で起こっていることを「自分ごと」として受け止め、考え、行動できる力を養いましょう。

２　学習の到達目標

人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追及したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の優位な形成者に必要な公民としての資質能力を次の通り育成することを目指す。

（１）現代の諸課題をとらえ考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

（２）現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実をもとに多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。

（３）よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・公共的な空間における人間としての在り方生き方や、この社会を形成する基本的な原理、現実社会の諸課題について理解している。 ・現実社会の諸課題にかかわる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けている。	・現実社会の諸課題の解決とよりよい社会の形成に向けて主体的に取り組む立場から、身に付けた知識・技能を生かし、事実をもとに協働して考察したり、構想し、そのことを論拠をもって表現できる。	・疑問を持ったこと、興味を持ったことを主体的に調べようとしている。 ・一人一人が「授業を作っている」という意識をもって、協働的な作業に取り組んでいる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	公共の扉	・社会を作る私たち ・人間としてよく生きる ・他者とともに生きる ・民主社会の倫理	a:自己形成期の課題や個人と社会とのかかわりに関する事項を理解している。先人たちの思想を示す資料から、その内容を読み取ることができる。 b:教科書に提示されるいくつかのトピックについて、協働的に考察することを通して、自分なりの考えや判断を適切に表現できる。 c:よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察をもとにして、知識や理解をより深めようとしている。	定期考査 提出物	定期考査 提出物 振り返りシート	活動の観察 提出物 振り返りシート
	よりよい社会の形成に参加する私たち	・民主国家における基本原理 ・日本国憲法の基本的性格	a:民主政治の基本原理や日本国憲法の基本的性格に関する事項を理解している。訴訟の判例資料から、その争点を読み取り理解することができる。 b:教科書に提示されるいくつかのトピックについて、協働的に考察し、自分なりの考えや判断を適切に表現できる。 c:よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察をもとにして、知識や理解をより深めようとしている。	定期考査 提出物	定期考査 提出物 振り返りシート	活動の観察 提出物 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
２学期	よりよい社会の形成に参加する私たち	・日本の政治機構と政治参加 ・現代の経済社会	a:日本の政治機構や、現代政治の諸課題に関する事項を理解している。現代の経済社会の基本原理に関する事項を理解している。提示された資料から、その資料が示す問題点を適切に読み取ることができる。 b:教科書に提示されるいくつかのトピックについて、協働的に考察し、自分なりの考えや判断を適切に表現できる。 c:よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察をもとにして、知識や理解をより深めようとしている。	定期考査 提出物	定期考査 提出物 振り返りシート	活動の観察 提出物 振り返りシート
		・現代の経済社会(続き) ・日本経済の特質と国民生活	a 現代の経済社会の諸問題に関する事項を理解している。提示された資料から、その資料が示す問題点を適切に読み取ることができる。 b:教科書に提示されるいくつかのトピックについて、協働的に考察し、自分なりの考えや判断を適切に表現できる。 c:よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察をもとにして、知識や理解をより深めようとしている。	定期考査 提出物	定期考査 提出物 振り返りシート	活動の観察 提出物 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
３学期	よりよい社会の形成に参加する私たち	・国際政治の動向と課題 ・国際経済の動向と課題	a:国際社会の諸課題に関する事項を理解している。提示された資料から、その資料が示す問題点を適切に読み取ることができる。 b:教科書に提示されるいくつかのトピックについて、協働的に考察し、自分なりの考えや判断を適切に表現できる。 c:よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、社会に参画する自立した主体についての自覚を深めようとしている。	定期考査 提出物	定期考査 提出物 発表 振り返りシート	活動の観察 提出物 振り返りシート
	持続可能な社会づくりの主体となる私たち	・持続可能な社会を目ざして				

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度